



NOREN Content Server6.1  
User's Guide

– FirstReadMe Over View –

**NOREN6 Content Server**

●販売元 **株式会社のれん**

E-mail:noren\_mkt@ashisuto.co.jp

URL:http://noren.ashisuto.co.jp/

※株式会社のれんは、I-ON COMMUNICATIONS Co.,Ltd.の日本国内における総代理店です。

●開発元 **I-ON Communications Co.,Ltd.**



アシスト



© 2015 I-ON Communications. All rights reserved.

*The information contained in this document represents the current view of I-ON Communications on the issues discussed as of the date of publication. Because I-ON Communications must respond to changing market conditions, it should not be interpreted to be a commitment on the part of I-ON Communications, and I-ON Communications cannot guarantee the accuracy of any information presented after the date of publication.*

*This White Paper is for informational purposes only. I-ON Communications MAKES NO WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED, IN THIS DOCUMENT. Other product or company names mentioned herein may be the trademarks of their respective owners. I-ON Communications. 823-39 I-ON Building, Yeoksam-dong, Gangnam-gu, Seoul, 135-080, Korea*

本文中には、™、®マークは明記しておりません。  
本書で使用される会社名および製品名はそれぞれの会社の商標および登録商標です。  
本書に記載されている内容は、株式会社のれんの文書による許可なくして、いかなる手段による使用、複製も禁止します。

Copyright©2015 NOREN Corporation All rights reserved.

---

## Over View

<b>I. NOREN6 Content Server の概要 .....</b>	<b>5</b>
1. NOREN6 CS とは .....	5
2. Contents Management System とは.....	5
3. NOREN6 CS の特長 .....	5
4. NOREN6 CS の新機能.....	6
5. 進化した機能 .....	7
6. NOREN6 CS の使いやすさ.....	8
7. 用語の紹介 .....	12
8. 登録時に指定する ID・NOREN6 CS で自動採番される ID.....	14
<b>II. NOREN6 CS ドキュメントガイド .....</b>	<b>15</b>
1. ドキュメント一覧.....	15
2. 逆引きガイド .....	18
<b>III. NOREN6 CS の画面 .....</b>	<b>22</b>
1. 画面説明 .....	22
ログイン画面.....	22
メインメニュー .....	23
[コンテンツマネージャ] .....	25
[サイトマネージャ] .....	26
[運用マネージャ] .....	28
[アドミンマネージャ] .....	29
[マイ・マネージャ].....	31
2. NOREN6 CS での一般的なプロセス .....	33
<b>IV. アドイン .....</b>	<b>35</b>
1. 概要.....	35
2. 注意事項 .....	35
ブラウザの設定.....	35
3. CrossEditor .....	36
概要 .....	36

---

---

制限事項 .....	36
4. アップロードコントロール .....	37
概要 .....	37
<b>V. NOREN6 CS を多言語環境で利用する場合 .....</b>	<b>38</b>
1. NOREN6 CS の言語設定 .....	38
<b>VI. トラブル時の情報取得について .....</b>	<b>39</b>
<b>NOREN6 CS の注意事項について .....</b>	<b>40</b>

# I. NOREN6 Content Server の概要

---

この文書は「NOREN6 Content Server(以下 NOREN6 CS)」の特徴、基本的な使用方法と新しい機能について説明しています。

## 1. NOREN6 CS とは

NOREN6 CS は、近年の Internet 時代において更に重要性を帯びつつある Web サイトでのコンテンツ管理 (Contents Management System)を支援する製品です。

日々進化する Web サイトにともない、増加する企業の膨大な量のコンテンツに対して、物理的なディレクトリ構造から論理的サイト構造、各種コンテンツと共に付加情報となる各種ファイルなどを一元管理することで、Web サイト管理の負荷の軽減を支援します。

また、Web サイト全体のレイアウトを含め、サイトイメージを担うサイト設計者や Web サイト内情報の中核となるコンテンツ内容を提供するコンテンツ作成者、Web サーバや NOREN6 CS サーバのシステム管理者の役割を分担することで多角的なコンテンツ管理を可能とし、大幅な作業効率向上を支援しています。

## 2. Contents Management System とは

Web サイトにおけるコンテンツの収集や作成、管理、配信を一貫してサポートするソリューションです。コンテンツ管理システムの主な機能は、一般的に以下の内容で構成されます。

・コンテンツ収集と作成	・承認フロー
・コンテンツ管理	・セキュリティ管理
・配信管理	・パーソナライゼーション
・マルチターゲット、静的、動的配信	・ハイパフォーマンス
・テンプレートデザイン	・スケーラビリティ

表 I-1 : Contents Management System とは

## 3. NOREN6 CS の特長

NOREN6 CS はコンテンツを一元管理する上で、使用者の役割に応じて各種特長を兼ね備えています。ここでは各役割における特長をご紹介します。

特に、NOREN6 CS では各モジュールを分散設置することでプロセスを分散し、柔軟なレイアウトの構成が可能です。

これにより、負荷が発生する場合も他のモジュールは影響を受けないため、システム運用の安定性が確保されます。

## 4. NOREN6 CS の新機能

新機能	説明
Dynamic サービスの提供	Web サーバへのファイル配信とは別に、コンテンツをリクエストに応じて提供することができます。 このサービスには REST を使い、Javascript や Web アプリケーションから利用できます。 ※ Dynamic サービスのご利用にはライセンスが必要となります。
メインメニューのアクセス権の設定	各マネージャに存在するカテゴリにアクセス権を持つユーザであっても、メインメニューのマネージャメニューを非表示にすることができます。これにより、マネージャメニューへのアクセスをコントロールすることができます。
ユーザの接続情報の確認	NOREN6 CS に接続したユーザの情報を記録し、管理者はユーザの接続情報を確認することができます。
カテゴリ整列値の設定	既存のカテゴリ名やカテゴリ ID 順の整列方式だけではなく、各カテゴリに整列値(1～100)を設定し、カテゴリー一覧の並べ替えを行うことができます。
カテゴリ色の設定	カテゴリを登録する際、各カテゴリに色を設定する機能を追加しました。 コンテンツマネージャ・サイトマネージャの画面左側の各カテゴリツリーに設定することができ、カテゴリを視覚的に見分ける効果があります。
MongoDB の自動インデックス	NOREN6 CS では、Dynamic サービスとインデックス作成のため、MongoDB を使用します。 NOREN6 CS を通じて OracleDB に登録されたデータとの自動同期化を行い、MongoDB でも同じデータを保持することができます。
アップロードファイルの拡張子設定	NOREN6 CS にアップロードできるファイルの拡張子を、NOREN6 CS の管理画面から任意に設定することができます。

表 I-2 : NOREN6 CS の新機能

## 5. 進化した機能

アクセス権チェックの 処理方式	NOREN6 CS ではキャッシュの利用によりアクセス権チェックの負荷を減らし、ユーザのアクセス権のチェックを先に処理するように変更しました。 ユーザにアクセス権がない場合、使用できない機能のボタンを表示しないようにすることで、不要なエラーページを生成しません。
トレース情報の追加	NOREN6 CS では、コンテンツの移動・コピー・ホスト・アーティクル関連など多数のトレース情報を追加しました。 NOREN5 CS よりも詳細な情報を確認することができます。
様々な統計レポートの 提供	NOREN5 CS で提供した「コンテンツ / サイトカテゴリの構造」および登録された「テンプレート / アクションフィールド / コンポーネント一覧」など 8 つのレポートタイプの他にも、NOREN6 CS では、「コンテンツ / サイトカテゴリ別アクションフィールド / 承認フロー / アクセス権 / スケジュール」などカテゴリごとに設定された項目のエクスポートができます。  また、「コンテンツ / テンプレートの承認ログ」や「ユーザ / アクセス権 / スケジュール一覧」など運用上必要な項目のエクスポート機能をサポートし、様々な統計レポートの提供で情報のハンドリングを強化しました。
長いカテゴリ名も 入力可能	NOREN6 CS ではカテゴリ名の入力可能文字数が最大 100byte まで拡張されました。
下位カテゴリを含む オプションの追加	コンテンツおよびサイトカテゴリの設定値を変更する際、下位カテゴリを含めて一括変更することができます。  一括変更できる設定値は、カテゴリの色、バージョンルール、文字セットです。
一時保存コンテンツの 変更が可能	コンテンツの登録や変更権限が与えられたユーザであれば、他のユーザが一時保存したコンテンツを確認し、コンテンツの変更ができます。  テンプレートも同様に、テンプレートの登録や変更権限が与えられたユーザであれば、他のユーザが一時保存したテンプレートを確認し、テンプレートの変更ができます。

表 1-3 : 進化した機能

## 6. NOREN6 CS の使いやすさ

特徴	説明
コンテンツ作成者 にとっての 使いやすさ	<p>HTML を知らない現場の担当者でも、コンテンツ作成が可能。 スピーディ&amp;タイムリーな情報提供を実現します。</p> <p><b>1. HTML の知識は不要！メールを書く感覚でコンテンツ作成が可能。</b></p> <p>NOREN6 CS は、ユーザビリティを徹底追求した Web エディタを搭載。 HTML の知識がなくても、情報ソースをテキスト入力するだけでテンプレートに 含まれるロゴやイメージなど、他の要素を統合したクオリティの高い Web ページを 生成することができます。</p> <p><b>2. 他人の作業に依存しないコンテンツ作成</b></p> <p>NOREN6 CS では、コンテンツ作成者や Web 管理者、デザイナー、プログラマなどの Web サイト制作工程における作業を完全に分離。他人の作業に依存せず、 各担当者が同時に作業できるため、コンテンツ作成の生産性が大幅に向上します。</p> <p><b>3. コンテンツの公開時刻や掲載期間の設定</b></p> <p>NOREN6 CS は、日・時・分などの多様な組み合わせでコンテンツのリリース時刻や 掲載期間を設定し、自動配信を行うことが可能です。担当者を深夜のアップロード 作業から解放します。</p> <p>また、Web ブラウザを通じて遠隔地からリモートで配信命令を出し、バックグラウンドで 処理を実行することもできます。</p> <p><b>4. 自動的なリンク生成とエラーページの排除</b></p> <p>コンテンツ変更に伴う関連ページへのリンクの修正は面倒な作業です。NOREN6 CS ではコンテンツが登録・削除されると、自動的にサイトの連関関係を分析し、リンクを 自動的に生成・削除します。</p> <p>また、リンク切れによるアクセスエラーも防ぐことができます。</p>



<p>Web 管理者に ための 使いやすさ</p>	<p>テンプレートにより、デザインやナビゲーションを統一。 リニューアルや新規サイトの立ち上げもスムーズに行えます。</p> <p><b>1. HTML ベースで高品質なテンプレートを容易に開発</b></p> <p>HTML ベースで構成されている NOREN6 CS のテンプレートは、タグを組み合わせる自由なページを構成できるほか、表示要素やプログラムのコンポーネントをあらかじめ用意し、再利用することが可能です。</p> <p><b>2. コンテンツの一元管理により情報共有環境を実現</b></p> <p>Web サイトを構成するテキストや画像、プログラム、スクリプト、テンプレート、承認フローなどをリポジトリに保管することにより、共有・再利用が可能です。</p> <p>また、コンテンツのバージョン情報、変更、履歴、承認フローの監査情報などを管理します。これにより、部門間のコンテンツ共有や、部品修正による関連ページの一括更新、修正前のページに戻る履歴管理など、さまざまなメリットが生まれます。</p> <p><b>3. コンテンツの配信結果を保証し、複数サイトの整合性を確保</b></p> <p>複数サイトの整合性を維持した配信が可能なため、配信効率が格段に向上します。複数サイトへ配信中に 1 つのサイトで障害が発生した場合、配信はキャンセルされ、サイト全体がリカバリされます。</p> <p>また、Web サイト全体をスナップショットとして保存できるので、万一の時には過去の履歴から瞬時にリカバリすることもできます。</p> <p><b>4. ユーザの操作履歴の把握</b></p> <p>Web 管理者は、いつ、誰が、どのような作業をしたのか正確に把握する必要があります。</p> <p>NOREN6 CS では、ユーザの操作履歴をトラッキングすることにより、責任の所在を明確化することができます。</p> <p>また、アクセスログ機能により接続中のユーザ状況を確認することもできます。</p> <p><b>5. きめ細かいユーザ権限設定により、堅牢かつ柔軟なセキュリティを実現</b></p> <p>コンテンツの作成・変更・削除などの権限をユーザ・グループに応じて設定することができます。これにより、堅牢かつ柔軟なセキュリティを実現できます。</p>
-----------------------------------	---

<p>承認者にとっての 使いやすさ</p>	<p>オンライン上での承認のため、外出先での承認も可能。コンテンツの内容を Web 上で きっちり確認できます。</p> <p><b>1. 外出先での承認作業が可能</b></p> <p>NOREN6 CS の承認フローは、全てオンライン化されています。コンテンツ作成者が コンテンツを作成すると、承認者にメールが送られ、ブラウザ上で承認作業を行う ことができます。</p> <p>承認者は、外出先や自宅などあらゆる場所から承認したり、指示を行ったりすること ができるため、スピーディーなコンテンツ配信が可能となります。</p> <p><b>2. 組織にマッチした承認フローに対応</b></p> <p>あらかじめ設定された承認フローにしたがって、一人ずつ承認をしていく「直列」承認 フローはもとより、複数の同時承認者を必要とする「並列」承認フローにも対応して います。</p> <p>また、ユーザおよびグループ単位での承認フローの設定、同一フローにおける 承認者数の設定など、複雑な承認フロー設定もできます。</p> <p><b>3. ビジュアルな承認フローの設定</b></p> <p>NOREN6 CS は、承認フローを GUI により視覚的に設定できる機能を提供しており、 担当者は承認のステップ、承認フローに参加する担当者などを選択するだけで設定 することができます。</p> <p>また、人事異動などの際も Web ブラウザから容易に設定を変更することができます。</p> <p><b>4. 承認の進捗状況の把握</b></p> <p>NOREN6 CS では、どこまで承認作業が終了したか、コンテンツ単位で進捗状況を 確認することができます。</p> <p>また、承認のステータスやコメントを記録・管理することにより、Web サイトに掲載 される情報の責任の所在を明確にすることができます。</p>
---------------------------	--

展開のしやすさ	<p>柔軟性・拡張性が高い業界標準の J2EE に準拠。Web サービスや EIP (Enterprise Information Portal : 企業情報ポータル) など、Web サイトの「進化」に対応します。</p> <p><b>1. オープンアーキテクチャによる柔軟な構造</b></p> <p>NOREN6 CS は業界標準の J2EE に準拠。Web サービス (SOAP, WSDL, UDDI) による多彩な外部連携を可能としています。</p> <p>また、EIP・DAM (Digital Asset Management : デジタル資産管理) ・ DRM (Digital Rights Management : デジタル著作権管理) などとの連携へ向けて、確かな拡張性を提供します。</p> <p><b>2. 大規模サイトにも適用できるスケーラビリティ</b></p> <p>NOREN6 CS は、物理的なサイト構造と論理的なサイト構造を分離することにより、簡便で再利用性の高い Web サイトの構築と運用を実現。既存の資産を活かした Web サイトの複製や新規立ち上げが、より短期間でスムーズに行えます。</p> <p>また、同時接続ユーザが増えても高いパフォーマンスを保ち、数万ページもの大規模サイトでも快適な利用環境を提供します。</p> <p><b>3. 段階的な導入を可能にするライセンス体系</b></p> <p>NOREN6 CS は、部門のイントラネットや IR サイトなどの小規模な利用形態から、巨大なコーポレートサイトやグループ企業展開などの大規模な利用形態で、柔軟に適用できるライセンス体系となっています。Web サイトの規模や利用形態に合わせた効率的なソフトウェアの導入が可能となります。</p> <p><b>4. プログラミングは不要、教育も簡単</b></p> <p>NOREN6 CS の習得はとても簡単。Microsoft Word や Web ブラウザなどの基本操作を理解しているコンテンツ作成者、承認者であれば、1 時間以内で習得が可能です。</p> <p>また、テンプレートを作成する Web 管理者についても、HTML の知識があれば 1～2 日の教育で使いこなすことができます。NOREN6 CS は、短期間で幅広い社内展開を可能にするツールです。</p>
---------	--

表 I-4 : NOREN6 CS の使いやすさ

## 7. 用語の紹介

NOREN6 CS で使用される用語についてご紹介します。  
詳細は各マネージャの『User's Guide』を参照してください。

用語	説明
カテゴリ	<p>NOREN6 CS での、Web サイトの「ディレクトリ構造」や論理的な構成情報を含む管理単位を指します。複数の「下位カテゴリ」を含む階層構造で構成され、[コンテンツマネージャ]および[サイトマネージャ]により管理されます。 (例: 「What's new」カテゴリ、「会社紹介」カテゴリなど)</p> <p>[コンテンツマネージャ]および[サイトマネージャ]は、それぞれ以下の階層構造(カテゴリ)を管理します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>コンテンツマネージャ</b> 論理的なカテゴリ階層(コンテンツカテゴリ)を管理します。 Web サーバ上のディレクトリ構成とは全く異なる階層構造として管理することができます。 Web ページの中核である詳細情報が「コンテンツ」として登録されます。</li> <li>● <b>サイトマネージャ</b> 物理的なカテゴリ階層(サイトカテゴリ)を管理します。 Web サーバ上のディレクトリ構成と同様の階層構造となります。</li> </ul> <p>[コンテンツマネージャ]内で登録された「コンテンツ」を読み込み、「テンプレート」から「アーティクル」情報として呼び出すことでレイアウトを含めた Web ページをプレビューすることができます。</p>
サイト	<p>NOREN6 CS 上での、Web サイトの「ディレクトリ構造」を含む、最上位のサイトカテゴリを指します。下位カテゴリを含む階層構造で構成され、[サイトマネージャ]で管理されます。</p>
コンテンツ	<p>Web サイトに掲載する詳細情報を指します。各コンテンツカテゴリに登録されます。コンテンツ情報にはタイトルや本文などの基本情報の他、「アクションフィールド」という付加情報が含まれます。</p>
アーティクル	<p>[コンテンツマネージャ]で管理されているコンテンツを、[サイトマネージャ]のどのページで使用するか関連付けを行った情報です。アーティクルにはコンテンツ情報の他に重要度、URL リンクなどの付加情報が含まれます。</p> <p>[サイトマネージャ]で読込んだ「アーティクル」の各情報を「テンプレート」内に「アクションタグ」を使用して呼び出し、最終的にページを生成し Web サーバに配信します。</p>
テンプレート	<p>[サイトマネージャ]で読込んだ「アーティクル」の各情報(基本情報や「アクションフィールド」など)を「テンプレート」内の NOREN6 CS 独自の「アクションタグ」を使用して呼び出し、HTML タグなどを含めたレイアウト構成で定義されます。</p> <p>Web ページ生成時に、部品化した各種情報(ロゴや詳細情報)をレイアウト情報と共に集約します。ページ生成の基礎となる HTML 定義です。</p> <p>この「テンプレート」を用いることで各種情報の再利用性を高め、効率よく Web サイトの構築および Web ページの生成を行うことができます。</p>
アクションタグ	<p>NOREN6 CS 独自のタグで、Web ページ生成の基礎となるテンプレート内で使用します。構文そのものは非常に簡潔ですので、プログラミング経験のない方でも容易に習得することができます。</p> <p>基本的な構文は半角の二重角かっこ( [ ] )と二重のハイフン( - )で囲まれた記述です。 例:コンテンツのタイトルを呼び出す。 → [[--ArtTitle--]]</p> <p>アクションタグの詳細は『NOREN6_09_BasicActionTag_Guide』を参照してください。</p>

アクションフィールド	<p>コンテンツの基本情報(タイトルや本文等)の他に付加する情報を登録するための入力フィールドを指します。コンテンツ毎に必要な付加情報を登録することができ、「アクションタグ」を「テンプレート」内に記述することで登録情報を呼び出し、Web ページ生成時に反映させることができます。</p> <p>「アクションフィールド」は NOREN6 CS の各マネージャ画面下部にある[共通メニュー]－[アクションフィールド]で登録し、カテゴリ単位([コンテンツマネージャ]および[サイトマネージャ])で適用します。適用する数はパフォーマンスの観点から、300 個程度までにしてください。</p> <p>また、「アクションフィールド」は[共通メニュー]－[アクションフィールド]でシステム全体の共通資源として管理されます。すべてのアクションフィールド ID は重複して登録することはできないため、登録段階から重複チェックを行います。</p> <p>コンテンツ作成者がデータを登録する際はお間違えのないようご注意ください。</p> <p>より効率的で体系的に利用するために、アクションフィールドの名称や ID などについては NOREN6 CS システム内におけるネーミングルールに基づき登録することで、その再利用性を高めることができます。</p>
コンポーネント	<p>「アクションフィールド」とは異なり、カテゴリやコンテンツとは独立した情報を部品化したものを指します。</p> <p>「コンポーネント」に登録する情報の種類には特に制限はありませんが、ファイルなどは登録できず、HTML タグや「アクションタグ」といったソース情報が主となります。</p> <p>「コンポーネント」は NOREN6 CS の各マネージャ画面下部にある[共通メニュー]－[コンポーネント]で登録し、「テンプレート」内に記述して呼び出すことで使用できます。</p> <p>「テンプレート」内で呼び出すには、「アクションタグ」と同様にコンポーネント ID を半角の二重角かっこ( [[ ]] )と二重のハイフン( -- )で囲んで記述します。</p> <p>「コンポーネント」も「アクションフィールド」と同様に、[共通メニュー]－[コンポーネント]でシステム全体の共通資源として管理されるため、その ID については NOREN6 CS システム内におけるネーミングルールに基づき登録することで、その再利用性を高めることができます。</p> <p>また、コンポーネント内に更に別のコンポーネントを呼び出すことができ、変数機能を使用することで更に再利用性を高めることができます。</p>
配信	<p>Web ページを生成し、Web サーバへ配信することを指します。Rendition 機能(生成)と Deploy 機能(配信)を分離し、圧縮転送することで大容量のコンテンツ配信時の性能を向上しています。</p> <p>Web ブラウザ上から直接配信やスケジュール配信ができます。</p>
コンテンツハブ	<p>[コンテンツハブ]は NOREN6 CS とデータベースおよび CSV ファイルとの相互データ連動をサポートする機能です。一般的に大量のデータを NOREN6 CS に入力・出力する際に使います。また、NOREN6 CS で発生するイベント(新規コンテンツの作成、変更、削除など)を基準に、他システムへ連動が必要な場合などに使います。このような機能は [アクションスクリプト]を使用し、手軽に利用することができます。</p>
アクションスクリプト	<p>NOREN6 CS 独自のタグで、コンテンツハブにて使用します。XML の構造を持つスクリプト言語です。</p> <p>[アクションステップ]、[アクション変数]、[アクションファンクション]で構成されています。</p>

表 I-5 : 用語の紹介

## 8. 登録時に指定する ID・NOREN6 CS で自動採番される ID

下記に NOREN6 CS で使用する ID を示します。ネーミングルール策定の参考にしてください。

ID の種類	場所
登録時に指定する ID	
コンテンツカテゴリ ID	・[コンテンツマネージャ]
サイトカテゴリ ID	・[サイトマネージャ]
メタ情報 ID	・[サイトマネージャ]-[サイトカテゴリ]
アクションスクリプト ID	・[運用マネージャ]-[コンテンツハブ]-[アクションスクリプト]
連動 DB 情報 ID	・[運用マネージャ]-[コンテンツハブ]-[連動 DB 情報]
最上位のサイトカテゴリ ID	・[アドミンマネージャ]-[サイトおよびホスト]
ユーザ ID	・[アドミンマネージャ]-[ユーザおよびグループ管理]-[ユーザ]
グループ ID	・[アドミンマネージャ]-[ユーザおよびグループ管理]-[グループ]
グループコード	・[共通メニュー]-[アクションフィールド]-[グループ設定] (アクションフィールド) ・[共通メニュー]-[コンポーネント]-[グループ設定](コンポーネント)
アクションフィールド ID	・[共通メニュー]-[アクションフィールド]
コンポーネント ID	・[共通メニュー]-[コンポーネント]
自動採番される ID	
コンテンツ ID (アーティクル ID)	・[コンテンツマネージャ]-[コンテンツカテゴリ]-[コンテンツ] ([サイトマネージャ]-[サイトカテゴリ]-[アーティクル])
テンプレート ID	・[サイトマネージャ]-[サイトカテゴリ]-[テンプレート]
配信作業 ID	・[サイトマネージャ]-[サイトカテゴリ]-[配信]-[ログ] ・[運用マネージャ]-[配信]-[配信ログ]
配信スケジュール ID	・[サイトマネージャ]-[サイトカテゴリ]-[配信]-[スケジュール] ・[運用マネージャ]-[配信]-[スケジュール]
センチネル作業 ID	・[運用マネージャ]-[配信]-[センチネルのログ]
トリガー ID	・[運用マネージャ]-[コンテンツハブ]-[トリガー]
承認フロー ID	・[共通メニュー]-[承認フロー]
リストメニュー ID	・[共通メニュー]-[アクションフィールド]- [アクションフィールドのリストメニュー]
お知らせ ID	・[メインメニュー]-[お知らせ]-[一覧画面]
メール ID	・メール送付の際、ヘッダーに採番される。

表 I-6 : 登録時に指定する ID・NOREN6 CS で自動採番される ID

## II. NOREN6 CS ドキュメントガイド

DocumentCD に格納されているドキュメントについて説明します。

### 1. ドキュメント一覧

NOREN6 CS ドキュメントの一覧です。

ファイル名	内容
User's Guide	
NOREN6_00_FirstReadMe_Overview	NOREN6 Content Server の概要 NOREN6 CS ドキュメントガイド NOREN6 CS の画面説明 アドイン NOREN6 CS を多言語環境で利用する場合 NOREN6 CS の注意事項について トラブル時の情報取得について
NOREN6_01_ReleaseNote	NOREN6 Content Server (NOREN 本体のリリースノート)  新たに追加された機能 変更された仕様 制限事項 注意事項 既知の問題
NOREN6_02_CrossEditor_ReleaseNote	Cross Editor 2.0.5.24 (Web エディタのリリースノート)  新たに追加された機能 変更された仕様 制限事項 注意事項 既知の問題
NOREN6_03_User's_Guide_ContentManager	コンテンツマネージャの概要 コンテンツカテゴリ アクションフィールド アクセス権&コンテンツ承認フロー コンテンツ
NOREN6_04_User's_Guide_SiteManager	サイトマネージャとサイトカテゴリの概要 サイトカテゴリ アクションフィールド アクセス権&テンプレート承認フロー アーティクル リソースのアップロード テンプレート 配信
NOREN6_05_User's_Guide_OperationManager	運用マネージャの概要 配信 コンテンツハブ インポート&エクスポート 統計レポート

NOREN6_06_User's_Guide_AdminManager	アドミンマネージャの概要 サイトおよびホスト ユーザおよびグループ管理 トレース ゴミ箱 ロックされたリソース 使用満了のファイル Mongo DB Sync システム情報 ライセンス情報
NOREN6_07_User's_Guide_MyManager	マイ・マネージャの概要
NOREN6_08_User's_Guide_CommonMenu	共通メニューの概要 アクションフィールド コンポーネント 承認フロー 検索
NOREN6_09_BasicActionTag_Guide	アクションタグの文法 アクションタグの一覧 機能別各タグの説明 NOREN6 CS で追加されたアクションタグ・属性・ 予約語・演算子 変数が展開できるアクションタグ コンポーネント ID の予約語 エラーリファレンス
NOREN6_10_ApprovalRule_Guide	承認フローの概要 コンテンツの承認フロー コンテンツの再承認フロー テンプレートの承認フロー テンプレートの再承認フロー 特別な承認フロー 承認フローに関連する仕様について 承認メールの内容
NOREN6_11_ContentHub_Guide	コンテンツハブとは アクション・スクリプトとは 演算子 アクション変数 アクション・ファンクション アクション・ステップ 操作方法
NOREN6_12_Form_Input_Object_Rule	入力制限事項一覧
NOREN6_13_Layout_Guide	画面設定 Velocity とは Velocity テンプレート言語 (VTL) の概要 制御文 オブジェクト変数 ローカルオブジェクト変数 注意事項 参考資料
NOREN6_14_画面設定対応表	オブジェクト変数・フィールドキー一覧



NOREN6_15_Import&Export_Guide	インポート&エクスポートの概要 XML 構造 移行手順
NOREN6_16_Import&Export_Spec	タグ名・属性名一覧
Install Guide	
NOREN6_1_0_Install_Guide_FirstReadme	NOREN6 Content Server について NOREN6 Content Server インストール手順について
NOREN6_1_2_Install_Guide_DataBase	Oracle リポジトリ用データのインストール Mongo DB のインストール
NOREN6_1_3_Install_Guide_NOREN	NOREN6 Content Server のインストール
NOREN6_1_4_Backup&Restore_Guide	NOREN6 CS のバックアップ / リストア Oracle データベースのバックアップ / リストア Mongo DB のバックアップ / リストア NOREN6 CS 本体のバックアップ / リストア
Dynamic Service (Dynamic Service は別途ライセンスが必要です)	
NOREN6_DynamicService_Guide	Dynamic Service Javascript Guide Trimpath Guide
NOREN6_Install_Guide_Dynamic	NOREN6 Dynamic Service のインストール

表 II-1 : NOREN6 CS ドキュメント一覧

## 2. 逆引きガイド

操作方法の詳細については、各 User's Guide をご参照ください。

項目	対象	手順	内容	参照先
初期設定をする	管理者	1	ユーザを登録する	NOREN6_06_User's_Guide_AdminManager Ⅲ－4 ユーザ登録 アクセス権の設定 Ⅲ－5 グループ登録 グループ変更 アクセス権の設定
		2	ユーザをグループ単位で管理する 任意のグループを設定する 管理者権限を設定する	
		3	ユーザとグループのアクセス権を設定する	
		4	承認フローを登録する	NOREN6_10_ApprovalRule_Guide I－3 承認フローの登録
登録するコンテンツデータの ディレクトリ構造を決める	管理者	1	最上位のコンテンツカテゴリを登録する	NOREN6_03_User's_Guide_ContentManager Ⅱ－4 Note 最上位コンテンツ カテゴリの登録 Ⅱ－2 下位カテゴリの登録 Ⅳ－2 権限の割当て Ⅳ－4 コンテンツ承認フローの設定
		2	下位コンテンツカテゴリを登録する	
		3	コンテンツカテゴリのアクセス権を設定する	
		4	コンテンツカテゴリの承認フローを設定する	
ディレクトリ構造を決める Webサーバの	管理者	1	最上位のサイトカテゴリを登録する (サイトの登録)	NOREN6_06_User's_Guide_AdminManager Ⅱ－1 サイトの登録
		2	下位サイトカテゴリを登録する	NOREN6_04_User's_Guide_SiteManager Ⅱ－2 下位サイトカテゴリの登録 Ⅳ－2 権限の割当て Ⅳ－4 テンプレート承認フローの設定 Ⅱ－5 自動読込みの設定
		3	サイトカテゴリのアクセス権を設定する	
		4	サイトカテゴリの承認フローを設定する	
		5	自動読込みの設定をする	
アクションフィールドを利用する	開発者	—	アクションフィールドを登録する	NOREN6_08_User's_Guide_CommonMenu Ⅱ－3 アクションフィールドの登録
		—	コンテンツカテゴリで利用する	NOREN6_03_User's_Guide_ContentManager Ⅲ－3 アクションフィールドの適用
		—	サイトカテゴリで利用する	NOREN6_04_User's_Guide_SiteManager Ⅲ－3 アクションフィールドの適用

コンテンツデータ 掲載する画像などの コンテンツデータを登録する	登録者	1	コンテンツを登録する	NOREN6_03_User's_Guide_ContentManager V-2 コンテンツの登録 V-5 承認待機中の全コンテンツ V-3 承認フローの結果確認 V-6 プレビュー
		2	コンテンツの承認状態を確認する	
		3	却下されたコンテンツを確認する	
		4	承認が完了したコンテンツを確認・プレビューする	
コンテンツデータの 公開情報を設定する	登録者	1	掲示期間を確認する (アートの付加情報・ 掲示期間などの設定)	NOREN6_04_User's_Guide_SiteManager V-4 アートの詳細情報
		2	使用可否を確認する	
		3	ファイル名を確認する	
リソースファイルを アップロードする	登録者 開発者	1	リソースファイルをアップロードする	NOREN6_04_User's_Guide_SiteManager VI-2 リソースのアップロード
共通ソース を利用する	開発者	1	コンポーネントの登録	NOREN6_08_User's_Guide_CommonMenu III-3 コンポーネントの登録
Webページの デザインを作成する	開発者	1	テンプレートを登録する	NOREN6_04_User's_Guide_SiteManager VII-2 テンプレートの登録 VII-5 承認待機中の全テンプレート VII-3 承認フローの結果確認 VII-6 テンプレートのプレビュー
		2	テンプレートの承認状態を確認する	
		3	却下されたテンプレートを確認する	
		4	承認が完了したテンプレートを 確認・プレビューする	

Webサーバに配信する	配信担当者	1	Web サーバの情報を登録する (ホストの登録)	NOREN6_06_User's_Guide_AdminManager II-1 ホストの登録
		2	手動で配信する	NOREN6_04_User's_Guide_SiteManager VIII-4 カテゴリ配信
		3	日時を指定して配信する	NOREN6_05_User's_Guide_OperationManager II-7 スケジュール設定 II-8 センチネルの設定
		4	自動差分配信する	
		5	特定のページだけ配信する (テンプレート、アーティクル リソース、配信)	NOREN6_04_User's_Guide_SiteManager VIII-6 テンプレート配信 アーティクル配信 VIII-7 リソース配信 II-6 モニタリング
		6	現在の配信状況を確認する	
		7	配信ログを確認する	NOREN6_04_User's_Guide_SiteManager VIII-9 配信ロガー覧 配信詳細ログ
		8	Web サーバに配信された ファイルを確認する	
利用状況を確認する	管理者	1	現在ログイン中のユーザを 確認する	NOREN6_06_User's_Guide_AdminManager III-6 セッション IV-1 トレース
		2	操作ログを確認する	
		3	統計レポートを確認する	NOREN6_05_User's_Guide_Operation Manager V-1 統計レポート
		4	コンテンツまたはテンプレートが ロックされてしまった	NOREN6_06_User's_Guide_AdminManager V-1 ロック解除

メンテナンスする	管理者	1	不要になったユーザを使用停止にする	NOREN6_06_User's_Guide_AdminManager V-1 コンテンツカテゴリゴミ箱 V-2 サイトカテゴリゴミ箱 V-3 コンテンツゴミ箱 V-4 テンプレートゴミ箱 IX-2 ログイン遮断の設定
		2	不要になったデータの確認と削除	
		3	削除したデータの確認とリカバリ	
		4	ユーザのログインを一時的に停止する	
		5	画面のカスタマイズをする	NOREN6_13_Layout_Guide I-2 画面設定とは NOREN6_03_User's_Guide_ContentManager V-6 画面設定
		6	データをバックアップする	NOREN6_1_4_Backup&Restore_Guide I-2 データベースのバックアップ / リストアのパターン
データを一括登録・更新する	—	1	インポート・エクスポート	NOREN6_15_Import&Export_Guide III-2 移行ステップ
		2	コンテンツハブ	NOREN6_11_ContentHub_Guide VII-1 アクションスクリプトの登録
		3	インデックスの更新	NOREN6_06_User's_Guide_AdminManager VIII-3 同期化および再インデックス

表 II-2 : NOREN6 CS 逆引きガイド

## III. NOREN6 CS の画面

### 1. 画面説明

#### ログイン画面

NOREN6 CS がインストールされたサーバにブラウザから接続すると、以下のようなログイン画面が表示されます。



図 Ⅲ-1 : ログイン画面

項目	説明
User ID	ログインするユーザ ID を入力します。
Password	ログインするユーザのパスワードを入力します。
[Login]	このボタンを押し、NOREN6 CS にログインします。
[Register]	このボタンでユーザの登録申請をすることができます。

表 Ⅲ-1 : ログイン画面

#### **Note** [Register]ボタンからのユーザ ID 申請

[Register]ボタンをクリックすると、Register 画面が表示されます。  
この画面では、Web 上から管理者に新規にユーザ ID の申請を行います。

## メインメニュー



図 Ⅲ-2 : メインメニュー

メインメニューは以下のような項目で構成されています。

項目	説明
① ログインユーザ	ログインしているユーザ ID(ユーザ名)が表示されます。
② マイ・マネージャ	画像リンクをクリックすると、[マイ・マネージャ]が表示されます。
③ [コンテンツマネージャ]	マネージャ名をクリックすると[コンテンツマネージャ]が表示されます。 また、「承認待機中のコンテンツ」・「最近登録したコンテンツ」・「ゴミ箱にある削除されたコンテンツ」の数が表示されます。
④ [サイトマネージャ]	マネージャ名をクリックすると[サイトマネージャ]が表示されます。 また、「承認待機中のテンプレート」・「最近登録されたテンプレート」の数が表示されます。
⑤ [運用マネージャ]	マネージャ名をクリックすると[運用マネージャ]が表示されます。 また、「スケジュール配信」・「進行中の配信」の数が表示されます。
⑥ [アドミンマネージャ]	マネージャ名をクリックすると[アドミンマネージャ]が表示されます。 また、「承認待機者」・「アクセス中のユーザ」・「ロックされたリソース」(コンテンツやテンプレート)の数が表示されます。

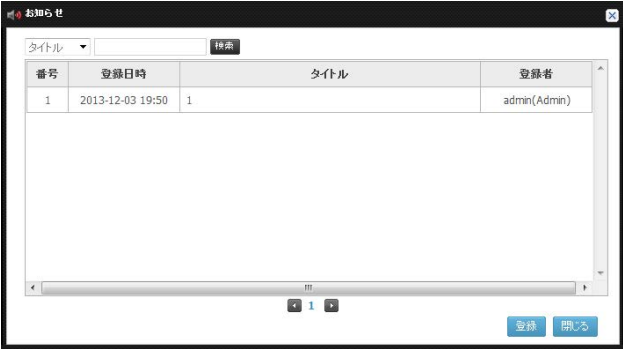
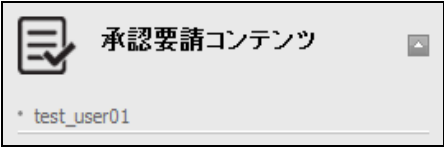
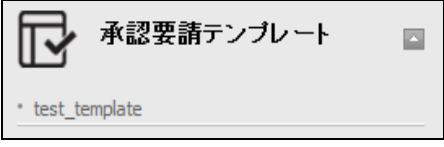
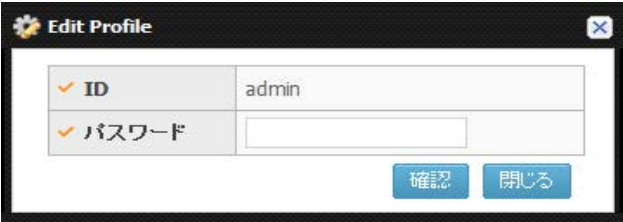
<p>⑦ [お知らせ]</p>	<p>現在登録されている[お知らせ]の最新リストが 5 件表示されます。 各タイトルをクリックすると詳細を確認できます。 また、[お知らせ]のリンクをクリックすると、下記の[お知らせのリスト]が表示され、一覧を確認できます。</p>  <p>一般的な掲示板形式でお知らせ情報を登録・変更・削除することができます。</p>
<p>⑧ [承認要請コンテンツ]</p>	<p>ログインしたユーザに承認要請されているコンテンツのリストが 5 件表示されます。各タイトルをクリックすると承認・却下を行うことができます。</p>  <p>[承認要請コンテンツ]のリンクをクリックすると「承認要請コンテンツ一覧」が表示され、一覧を確認できます。</p>
<p>⑨ [承認要請テンプレート]</p>	<p>ログインしたユーザに承認要請されているテンプレートのリストが 5 件表示されます。各タイトルをクリックすると承認・却下を行うことができます。</p>  <p>[承認要請テンプレート]のリンクをクリックすると「承認要請テンプレート一覧」が表示され、一覧を確認できます。</p>
<p>⑩ [EDIT PROFILE]</p>	<p>ログインしているユーザの情報を変更することができます。 画像リンクをクリックすると、ログインユーザのパスワード確認ウィンドウが表示されます。パスワード入力後、ユーザ情報変更画面が表示されます。</p> 
<p>⑪ [LOGOUT]</p>	<p>ログインユーザをログアウトします。</p>

表 Ⅲ-2 : ログイン画面



[コンテンツマネージャ]



図 Ⅲ-3 : コンテンツマネージャ

上図は[コンテンツマネージャ]の画面です。[コンテンツマネージャ]は論理的階層構造でコンテンツカテゴリを総合的に管理することができます。

[コンテンツマネージャ]は以下の 3 つのタブから構成されます。

項目	説明	
コンテンツカテゴリ	コンテンツカテゴリの登録や削除、基本情報の変更、コンテンツバージョンルールの設定、コンテンツカテゴリ内のアクションフィールド情報、自動読み込みが設定されたサイトカテゴリ一覧を表示します。	
アクセス権 & コンテンツ承認フロー	アクセス権	ユーザに各コンテンツカテゴリで作業する上で必要なアクセス権を割当てます。ユーザ・グループそれぞれに設定することができます。 また、単一カテゴリだけではなく、下位カテゴリも含めて権限を継承させることができます。
	コンテンツ承認フロー	各コンテンツカテゴリにコンテンツを作成・変更するユーザの承認フローを設定します。コンテンツを登録・変更するには承認フローが必須です。 承認フローは[共通メニュー]－[承認フロー]で管理されています。
コンテンツ	各コンテンツカテゴリにコンテンツを登録します。 以下の 5 つのタブから構成されます。 <ul style="list-style-type: none"><li>作業コンテンツ</li><li>却下されたコンテンツ</li><li>承認するコンテンツ</li><li>承認待機中の全コンテンツ</li><li>承認完了のコンテンツ</li></ul>	

表 Ⅲ-3 : コンテンツマネージャ

[コンテンツマネージャ]の詳細については『NOREN6\_03\_User's\_Guide\_ContentManager』を参照してください。

## [サイトマネージャ]

NOREN6

コンテンツマネージャ サイトマネージャ (選択) テンプレートマネージャ 運用マネージャ 登録ログインユーザ: admin(Admin) 品 田

コンテンツマネージャ アドミンマネージャ マイマネージャ

サイトカテゴリ

US I-ON Site

images

Company

Investor Information

Company Overview

Press Room

The I-ON Story

Customers

Customer List

Direction

Partners

Channel Partner

Program Overview

Technology Partner

Product

Benefits

capabilities

datasheet

Features

Product Overview

Service

Consulting

Training

SiteMap

US I-ON Site

サイトカテゴリ基本情報

サイトURL http://127.0.0.1

ファイルアップのURL http://127.0.0.1

カテゴリID sc\_uson

カテゴリ名 US I-ON Site

カテゴリ別列順 5

カテゴリ色

RSS URL 未使用

デモクトリ ionus

デモクトリのパス ionus

サイトカテゴリのタイプ general

文字セット utf-8

テンプレートバージョンルール 制限なし

説明 US I-ON Site Category

登録されたアーティクル数 0

リソースファイルのアップロード数 0

下位カテゴリの登録 変更 削除 移動 コピー

サイトカテゴリのメタ情報

string type(m\_string) string 変更/削除

登録

サイトカテゴリ内のアクションフィールド情報

アクションフィールド

ID	名前	タイプ	説明

設定 参照

自動設定されているコンテンツカテゴリ一覧

番号	コンテンツカテゴリのパス
1	US I-ON>Company>Company Overview

コンテンツの自動設定

アーティクルを自動転送するサイトカテゴリ一覧

番号	サイトカテゴリのパス

アーティクルの自動転送設定

I-ON communications のれん

アクションフィールド コンボボックス 承認フロー 検索

図 Ⅲ-4 : サイトマネージャ

上図は[サイトマネージャ]の画面です。[サイトマネージャ]は物理的階層構造で Web サーバのディレクトリ構造と同様のカテゴリ構造を総合的に管理することができます。

[サイトマネージャ]は以下の 7 つのタブから構成されます。

項目	説明	
サイトカテゴリ	サイトカテゴリの登録や削除、基本情報の変更、サイトカテゴリのメタ情報、テンプレートバージョンルールの設定、サイトカテゴリ内のアクションフィールド情報、自動読み込まれているコンテンツカテゴリー一覧、アーティクルを自動転送するサイトカテゴリー一覧を表示します。	
アクセス権 & テンプレート承認フロー	アクセス権	ユーザに各サイトカテゴリで作業する上で必要になるアクセス権を割当てます。ユーザ・グループそれぞれに設定することができます。  また、単一カテゴリだけではなく、下位カテゴリも含めて権限を継承させることができます。
	テンプレート承認フロー	各サイトカテゴリにテンプレートを作成・変更するユーザの承認フローを設定します。テンプレートを登録・変更するには承認フローが必須です。  承認フローは[共通メニュー]－[承認フロー]で管理されています。
アーティクル	[コンテンツマネージャ]で登録されたコンテンツを[サイトマネージャ]に読み込み、サイトで使用するための各種設定をします。  アーティクルの一覧が表示されます。	
リソースのアップロード	画像イメージなどのファイルを NOREN6 CS サーバにアップロードします。	
テンプレート	各サイトカテゴリにテンプレートを登録します。 以下の 5 つのタブから構成されます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>作業テンプレート</li> <li>却下されたテンプレート</li> <li>承認するテンプレート</li> <li>承認待機中の全テンプレート</li> <li>承認完了のテンプレート</li> </ul>	
配信	各サイトカテゴリに設定されている配信内容やホスト(Web サーバ: 配信先)情報の確認や、Web ブラウザからの配信作業を行います。	

表 Ⅲ－4 : サイトマネージャ

[サイトマネージャ]の詳細については『NOREN6\_04\_User's\_Guide\_SiteManager』を参照してください。

## [運用マネージャ]



図 Ⅲ－5：運用マネージャ

上図は[運用マネージャ]の画面です。[運用マネージャ]は、配信のモニタリング、外部 DB・システムとの連動、データのインポート&エクスポート、統計レポート機能があります。

[運用マネージャ]は左側のツリー構造になっており、大きく分けて次の 4 つのメニューから構成されます。

大項目	簡単な説明
配信	モニタリングで現在進行中の配信作業を表示します。 スケジュールデーモンの使用可否設定とスケジュール配信の設定を行います。 センチネルの設定とセンチネル配信のログを確認します。 配信ログを削除します。 次回以降の配信作業で配信対象となるアーティクルの一覧を表示します。
コンテンツハブ	アクションスクリプトの登録・変更・実行・削除を行います。 連動 DB 情報を設定します。 プロセス一覧を表示します。 スケジュールを登録します。 トリガーリストを表示し、使用可否を設定します。 作業ファイルをアップロード・ダウンロードします。 コンテンツハブのログを削除します。
インポート&エクスポート	コンテンツカテゴリ、サイトカテゴリ、コンテンツ、アーティクル、テンプレート、コンポーネント、アクションフィールド、アクションフィールドのリストメニューの 8 つの情報をインポート&エクスポートします。
統計レポート	コンテンツの一覧、サイトカテゴリの構造、コンテンツカテゴリ別の構造、コンテンツ統計内訳、サイトマップ、テンプレート情報などを Microsoft Excel / Word 形式でファイルにエクスポートまたは画面表示します。

表 Ⅲ－5：運用マネージャ

[運用マネージャ]の詳細については『NOREN6\_05\_User's\_Guide\_OperationManager』を参照してください。

[アドミンマネージャ]



図 Ⅲ－6：アドミンマネージャ

上図は[アドミンマネージャ]の画面です。[アドミンマネージャ]は配信先 Web サーバやユーザ、ゴミ箱、セッションといった NOREN6 CS のシステム全般を総合的に管理することができます。

[アドミンマネージャ]は左側のツリー構造になっており、大きく分けて次の 10 項目のメニューから構成されています。

項目	説明
サイトおよびホスト	サイトを登録します。 (サイトはアドミンマネージャでは登録のみ。削除はサイトマネージャで行います。) また、各サイトの配信先 Web サーバ(ホスト)の情報を登録・変更します。
ユーザおよびグループ管理	ユーザ全般の管理を行います。 ユーザメニューは以下の 6 つのサブメニューから構成されます。 <ul style="list-style-type: none"><li>承認待機者</li><li>ユーザ</li><li>グループ</li><li>セッション</li><li>アクセスログ</li><li>使用中止ユーザ</li></ul>
トレース	システムの使用状況を表示します。 <ul style="list-style-type: none"><li>トレース</li><li>ユーザ別</li><li>期間別</li></ul>

ゴミ箱	<p>削除されたリソース全般の管理を行います。それぞれのリソースのリカバリーや完全な削除を行います。</p> <p>ゴミ箱メニューは以下の 4 つのサブメニューから構成されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• コンテンツカテゴリ</li> <li>• サイトカテゴリ</li> <li>• コンテンツ</li> <li>• テンプレート</li> <li>• コンポーネント</li> </ul>
ロックされたリソース	<p>ユーザが変更中のコンテンツやテンプレートのロック情報を管理します。</p> <p>ロック情報の確認や強制的にロックを解除し、リソースを解放します。</p>
使用満了のファイル	<p>使用満了となったファイルの確認と削除を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• サムネイル画像のファイル</li> <li>• エディタの画像</li> <li>• アクションフィールドのファイル</li> <li>• メタ情報のファイル</li> <li>• リソースのアップロードのファイル</li> </ul>
MongoDB Sync	<p>Oracle DB との同期化およびコンテンツ・アーティクルを対象に手動で再インデックスを実行します。</p>
システム情報	<p>インストールされた NOREN6 CS の使用環境およびログファイル一覧を表示します。</p> <p>また、ログイン遮断設定やアップロードファイルの拡張子設定を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Main Service</li> <li>• Publisher Service</li> <li>• Content Hub Service</li> </ul>
ライセンス情報	<p>インストールされた NOREN6 CS のライセンス情報を表示します。</p>

表 Ⅲ-6 : アドミンマネージャ

[アドミンマネージャ]の詳細については『NOREN6\_06\_User's\_Guide\_AdminManager』を参照してください。

**Note** NOREN6 CS の排他制御

NOREN6 CS では、複数のユーザが同じコンテンツまたはテンプレートを変更できないように、ロック機能が用意されています。

ユーザがコンテンツの変更画面を開くと、コンテンツまたはテンプレートがロックされた状態となります。

それ以外の動作については、NOREN6 CS では排他制御を行っていませんので、注意してください。

以下のような作業を行う際には、特にご注意ください。

- ・ 配信とその他更新の同時実行
- ・ インポート / エクスポート
- ・ コンテンツハブからの更新
- ・ 複数ユーザでの承認・却下の同時実施

## [マイ・マネージャ]

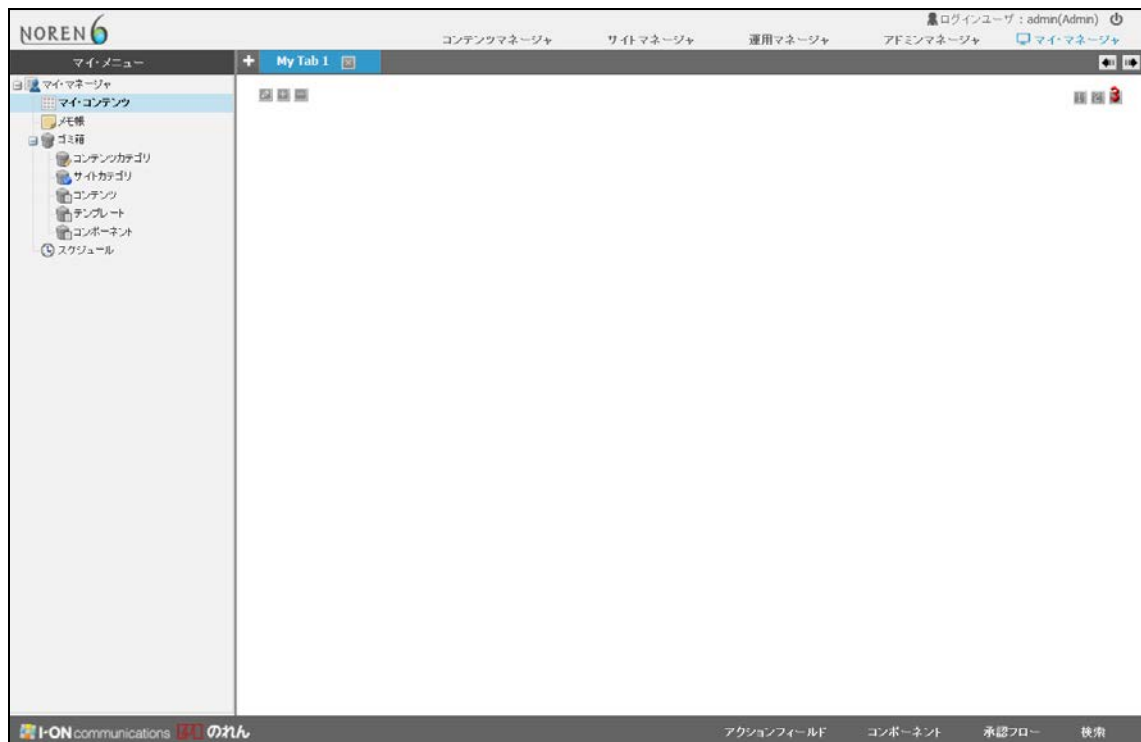


図 Ⅲ－７：マイ・マネージャ

[マイ・マネージャ]は NOREN6 CS ユーザの自分だけの専用スペースとなっており、より便利に NOREN6 CS を利用できるようにサポートする機能です。

[マイ・マネージャ]は左側のツリー構造になっており、大きく次の 4 つのメニューから構成されます。

項目	説明
マイ・コンテンツ	ユーザが担当しているコンテンツや頻繁に変更するコンテンツなど、ユーザが任意にショートカットを登録できます。ユーザが承認するコンテンツやテンプレートを速やかに確認することができます。
メモ帳	メモスペースを作成し、メモを入力・保存することができます。ログアウト後もメモの内容は保存されます。
ゴミ箱	ログインユーザが削除した、カテゴリ、コンテンツ、テンプレート、コンポーネントが表示されます。ここからリカバリー、削除することができます。
スケジュール	ユーザが登録した配信スケジュール一覧が表示されます。ユーザが所属しているグループの他のユーザが設定した配信スケジュールも参照できます。

表 Ⅲ－７：マイ・マネージャ

[マイ・マネージャ]の詳細については『NOREN6\_07\_User's\_Guide\_MyManager』を参照してください。

## Note 一覧の表示数

以下の画面の 1 ページに表示するコンテンツ(アークティクル)やアクションフィールドの数を任意に指定することが可能です。一覧の下部にある「表示数」の数を変更することで、一覧に表示する数をデフォルトから変更することができます。

### ・表示箇所

マネージャ名	画面名
コンテンツマネージャ	コンテンツ一覧
サイトマネージャ	アークティクル一覧 アークティクル配信 配信ログ一覧
運用マネージャ	センチネルのログ 配信ログ 配信待ちのアークティクル
アドミンマネージャ	ユーザー一覧 アクセスログ一覧 使用中止ユーザー一覧 コンテンツカテゴリゴミ箱 サイトカテゴリゴミ箱 コンテンツゴミ箱 テンプレートゴミ箱
マイ・マネージャ	コンテンツカテゴリゴミ箱 サイトカテゴリゴミ箱 コンテンツゴミ箱 テンプレートゴミ箱
共通メニュー	アクションフィールド一覧 コンポーネント一覧 イージー検索 カテゴリ検索 テンプレート検索 コンポーネント検索 コンテンツ検索

### ・設定場所

「表示数」を変更した後、Enter キーもしくは画面の余白をクリックすることで表示数が確定されます。

承認完了のコンテンツ一覧

コンテンツ検索 :

<input type="checkbox"/>	ID	タイトル	登録者
<input type="checkbox"/>	1172143	A global company, Hitachi selected I-ON Communications Content Management System, I-ON Content Server 3.17	cmadmin(Content Admin)
<input type="checkbox"/>	1172142	Tokyu Hotel has selected I-ON Communications Content Management System, I-ON Content Server 3.17	cmadmin(Content Admin)
<input type="checkbox"/>	1172141	I-ON Communications Corp provided content management system to Osaka TV and Aichi TV in Japan	cmadmin(Content Admin)
<input type="checkbox"/>	1172140	First Entry in the Japanese Market	cmadmin(Content Admin)
<input type="checkbox"/>	1172139	I-ON Communications acquired the ISO 9001 Certification	cmadmin(Content Admin)

表示数 : 5 個



## 2. NOREN6 CS での一般的なプロセス

Web サイトを NOREN6 CS に適用するための一般的なプロセスは以下の通りです。  
ただし、以下 4 つの前提条件が必要です。

- 前提条件 1: Web サイト全般の設計は完成している。
- 前提条件 2: Web サイトの HTML デザインは完了している。
- 前提条件 3: NOREN6 CS での設計は完了している。
- 前提条件 4: 主となるユーザの権限は Admin グループで想定。  
各マネージャを使用する権限は「各マネージャ」内で設定。

大項目	小項目	場所
開始		
	ユーザ自身による新規ユーザ登録申請(ログイン画面) →登録ユーザの承認 または、管理者によるユーザ登録	[Register] →[アドミンマネージャ] または、[アドミンマネージャ]
	登録したユーザの Admin グループへの追加	[アドミンマネージャ]
	承認フローの登録	[承認フロー]
	アクションフィールドの登録	[アクションフィールド]
コンテンツカテゴリ(論理的構造)の構造作成		
	最上位コンテンツカテゴリの登録 (下位コンテンツカテゴリの登録による階層化)	[コンテンツマネージャ]
	コンテンツカテゴリのユーザ使用権限の設定	[コンテンツマネージャ]
	ユーザへの承認フローの設定	[コンテンツマネージャ]
	アクションフィールドの適用	[コンテンツマネージャ]
サイト&ホストの登録		
	サイト登録(最上位サイトカテゴリの登録)	[アドミンマネージャ]
	ホスト(Web サーバ)情報登録	[アドミンマネージャ]
サイトカテゴリ(物理的構造)の構造作成		
	下位サイトカテゴリの登録による階層化	[サイトマネージャ]
	サイトカテゴリのユーザ使用権限の設定	[サイトマネージャ]
	ユーザへの承認フローの設定	[サイトマネージャ]
	アクションフィールドの適用	[サイトマネージャ]

コンテンツの読込みの設定		
	コンテンツ読込みの設定(自動・手動)	[サイトマネージャ]
	アーティクルの付加情報(揭示期間など)の設定	[サイトマネージャ]
コンテンツの登録		
	コンテンツの登録	[コンテンツマネージャ]
	コンテンツの承認	メインメニュー または、[コンテンツマネージャ]
テンプレートの登録		
	HTML タグやアクションタグなどを用いたテンプレートを登録	[サイトマネージャ]
	テンプレートのプレビューを行い、変更	[サイトマネージャ]
	テンプレートの承認	メインメニュー または、[サイトマネージャ]
	コンポーネントの登録	[コンポーネント]
	テンプレートから呼び出し	[サイトマネージャ]
配信 (Rendition & Deploy)		
	配信オプションの設定	[サイトマネージャ] または、[運用マネージャ]
	配信の実行	[サイトマネージャ]
配信後の結果確認		
	配信ログの確認	[サイトマネージャ] または、[運用マネージャ]
	アウトプットの確認	配信先 Web サーバ

表 Ⅲ－8 : NOREN6 CS での一般的なプロセス

NOREN6 CS を使用する上では、基本的に上記のような大まかな流れで運用されますが、上記のようなプロセスは一例であり、実際のプロセスは運用方法によって異なります。

あくまで、参考であることをご了承ください。

## IV. アドイン

---

### 1. 概要

NOREN6 CS を効率よくご使用いただくために以下のモジュールを使用しています。

- CrossEditor
- アップロードコントロール

アップロードコントロールについては、バージョン『10.0.22.0』以上の Adobe Flash Player がクライアントマシンにインストールされている必要があります。

クライアントマシンにインストールされている Adobe Flash Player のバージョンが上記に満たない場合、[サイトマネージャ]－[リソースのアップロード]－[アップロード]ボタンからアップロード画面を開くとき、Adobe Flash Player のインストールを要求するセキュリティ警告が表示されることがあります。



図 IV-1 : セキュリティの警告

必要バージョン以上の Adobe Flash Player のインストールが正常に行われない場合、NOREN6 CS のアップロード機能をご利用頂くことができません。あらかじめご了承ください。

### 2. 注意事項

#### ブラウザの設定

ご使用のブラウザ内のセキュリティ設定やシステムの使用権限によっては、アップロードコントロールに関するインストールを要求するセキュリティ警告が表示されない場合があります。以下のいずれかのマニュアルを参照し、前提条件を確認してください。

- NOREN6\_1\_1\_Versionup\_Install\_Guide\_NOREN5toNOREN6
- NOREN6\_1\_2\_Install\_Guide\_DataBase

### 3. CrossEditor

#### 概要

CrossEditor は NOREN6 CS 上のコンテンツ本文入力において、OEM 提供されている簡易 Web エディタツールです。

この CrossEditor が使用される画面は以下の通りです。

- コンテンツの登録 / 変更の内容欄の[Editor]モードを使用した場合の入力フォーム
- Editor 型アクションフィールドの[Editor]モードを使用した場合の入力フォーム

CrossEditor では一般的な Web エディタツールと同様に標準的な HTML / XHTML 機能を搭載しています。これにより、ブラウザ上からダイレクトにコンテンツ内容などの情報を入力することができる他、WYSIWYG (What You See Is What You Get) 機能で作成したソースを[プレビュー]タブにて確認することができます。

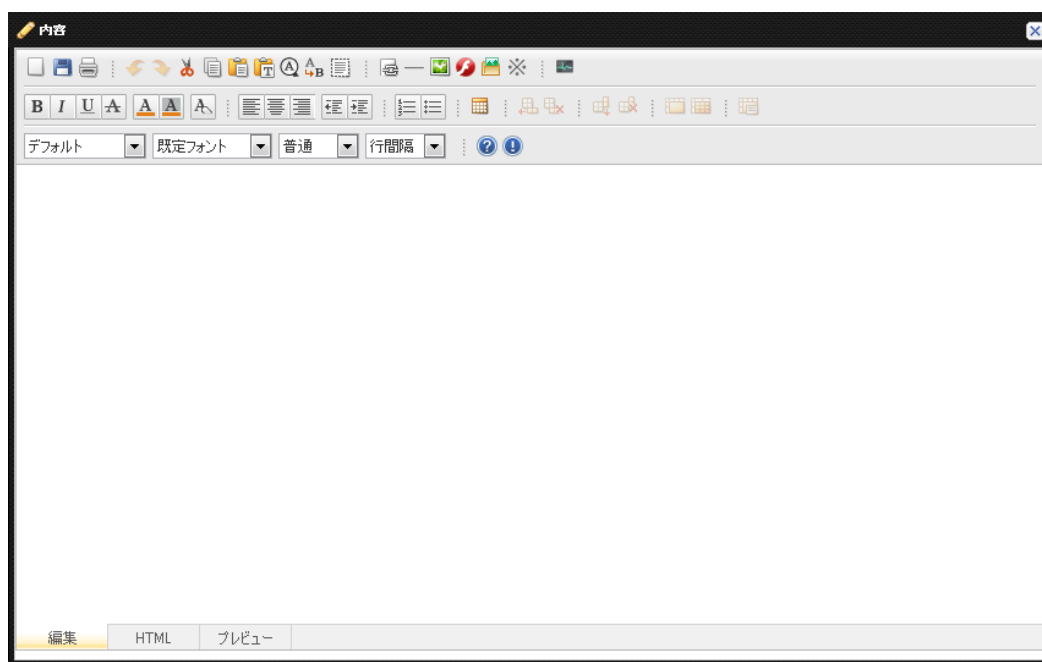


図 IV-2 : CrossEditor

#### 制限事項

CrossEditor は Javascript をベースに実装されています。Javascript のセキュリティ制約上、ローカルリソースへアクセスができないため、CrossEditor では以下のような操作ができないという制限事項があります。あらかじめご了承ください。

- コピー＆ペーストによる画像などのファイルの貼り付け
- ドラッグ＆ドロップによる画像などファイルの貼り付け
- ローカルにあるファイルを直接開くことは不可
- Microsoft Excel / Word などの文書の読み込み

画像やファイルを Web エディタに貼り付けたい場合は、[画像]ボタンまたは[フラッシュ]ボタンから行ってください。

## 4. アップロードコントロール

### 概要

アップロードコントロールは NOREN6 CS 上のコンテンツ情報以外で使用する画像ファイルや各種 Web 関連ファイルを NOREN6 CS サーバへアップロードする機能を提供します。

このアップロードコントロールは以下の 2 箇所で使用されます。

- [サイトマネージャ]－[リソースのアップロード]タブ
- [運用マネージャ]－[コンテンツハブ]－[作業ファイル]タブ

アップロードコントロールでは各サイトやカテゴリで共通して使用されるような画像ファイルや CSS などの Web 関連ファイルを NOREN6 CS サーバへアップロードします。

アップロードされたファイルは各サイトカテゴリの構造(物理的構造)や Web ページと共に Web サーバへ配信されます。







■ リソースのアップロード一覧				
<input type="checkbox"/>	配布ファイル名	サイズ	最終変更日	
<input type="checkbox"/>	index.html	6 KB	2015-02-10 19:09:10	 
<input type="checkbox"/>	noren.jpg	2 KB	2015-02-10 19:09:10	 
<input type="checkbox"/>	top.gif	6 KB	2015-02-10 19:09:10	 
<div>アップロード 削除 ダウンロード</div>				

図 IV-3 : リソースのアップロード一覧

リソースのアップロード

アップロード位置 ionus

全体転送 

0%

転送ファイル 0/0 転送容量 0.0KB/0.0KB

<input type="checkbox"/>	ファイル名	転送量	状態
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			

 ファイルの追加

 選択したファイルの削除

 閉じる

☐ 転送が完了したら、自動的にウィンドウを閉じる

図 IV-4 : リソースのアップロード

アップロードコントロールの詳細な使用方法などについては『NOREN6\_04\_User's\_Guide\_SiteManager』を参照してください。

## V. NOREN6 CS を多言語環境で利用する場合

---

NOREN6 CS では 1 つのサーバ上で多言語のサイトを管理できます。また、NOREN6 CS を使用する各ユーザのプロファイルも英語・韓国語・日本語・中国語に対応しています。

### 1. NOREN6 CS の言語設定

上記の通り NOREN6 CS は 1 つのサーバ上で多言語のサイトを管理することができます。従来より、その表示に Unicode (UTF-8) を使用し、別言語の設定で作成したカテゴリやコンテンツ等の表示も可能でしたが、使用するフォントは現在の OS の言語設定に従うため、表示される文字が元々の言語のフォントを使用したときと異なる場合があります。

また複数の言語環境間で共用して使用するリソース(ユーザやカテゴリ、アクションフィールドや承認ルール)などは英語表記での定義をお勧めします。

## VI. トラブル時の情報取得について

NOREN6 CS でのトラブル発生時に、事象の調査・問題解決のために必要となる情報の一例です。  
一部 NOREN6 CS 上から取得可能なものもありますが、NOREN のログファイルは、使用状況によってはログローテーションにより失われる場合がございますので、必要に応じてサーバにてバックアップをとるなど検討してください。

### 情報取得一覧

ファイル名	用途	NOREN6 CS 上からの取得	取得方法
ログ情報			
ics.log	全般	可	[アドミンマネージャ]-[システム情報]- [Main サービス]-[ログファイル一覧]または [Main サービスインストールフォルダ]/logs
publisher.log	配信関連	可	[アドミンマネージャ]-[システム情報]- [パブリシャーサービス]-[ログファイル一覧] または [Publisher インストールフォルダ]/logs
client.log	配信関連 (配信先)	不可	[DeployClient インストールフォルダ]/logs
dynamic.log	Dynamic Service ログ	不可	[Dynamic インストールフォルダ]/logs
thoth.log	システム間 連携関連	可	[アドミンマネージャ]-[システム情報]- [コンテンツハブサービス]-[ログファイル一覧] または [Thoth インストールフォルダ]/logs
登録データ情報			
テンプレート のソース	プレビュー・配信	可	[サイトマネージャ]-[テンプレート]- [承認完了のテンプレート]-[変更]-ソース(内容)
コンポーネント のソース	プレビュー・配信	可	[コンポーネント]タブ-[変更]-ソース(内容)
XML ファイル	インポート、 エクスポート他	可	[運用マネージャ]-[インポート&エクスポート]
NOREN 設定情報			
各サービスの 設定ファイル	各サービスの 設定ファイル	可	[アドミンマネージャ]-[システム情報]-[各サービス]- [設定情報]
Oracle のログ・トレース情報			
alert_XXXX.log	・DB のイベント ・ダンプファイル情報	不可	[Oracle インストールフォルダ]/[ユーザー名]/diag /rdbms/[DB 名]/[SID]/trace
orcl_XXXX.trc	・障害発生時の情報 ・メモリダンプ	不可	[Oracle インストールフォルダ]/[ユーザー名]/diag /rdbms/[DB 名]/[SID]/trace
listener.log	クライアントからの 接続要求状況	不可	[Oracle インストールフォルダ]/[ユーザー名]/diag /tnslsnr/listener/trace
MongoDB のログ情報			
mongo.log	MongoDB ログ	不可	[MongoDB インストールフォルダ]/data/logs

表 VII-1 : 情報取得一覧

※Oracle、MongoDB に関するエラー情報は、環境により異なります。  
上記は一例ですので、お客様の環境にてご確認ください。

## NOREN6 CS の注意事項について

---

NOREN6 CS を使用する際の注意事項が **Note** に記載されています。  
以下は、本ドキュメントに記載のある **Note** の一覧です。

[Register]ボタンからのユーザ ID 申請 .....	22
NOREN6 CS の排他制御 .....	30
一覧の表示数 .....	32



---

## **NOREN Content Server6.1 (Ver6.1.0.5)**

### **User's Guide NOREN6 CS 概要**

初版 : 2015 年 3 月 16 日 発行

作成元 : 株式会社 アイオン

監修 : 株式会社 のれん

発行元 : 株式会社 のれん

Copyright© 2015 NOREN Corporation All rights reserved.

---